

## イカナゴ（コウナゴ）情報 No. 3

- 5月16日時点の主体は体長30~36mmおよび15~20mmの2群
- 終漁時期は6月中旬頃か

中央水産試験場  
後志地区水産技術普及指導所岩内支所

### 調査の概要

今漁期は厳しい漁獲状況が続いておりますが、5月1日~5月16日に採集していただいた島牧海域のコウナゴ漁獲物標本の体長を測定し、現在までの資源状況を検討しましたので、お知らせします。

### コウナゴの体長の推移（右図）

初漁日（5月1日）にみられた体長17mm前後の小型群と体長21mm前後の大型群は、5月16日にはそれぞれ30mm前後と35mm前後まで成長し、漁獲物の主体となっていました。

5月10日に新たに11~17mmのコウナゴが漁獲され始め、この群は5月16日には15~20mm程度まで成長してきています。5月中旬に、このような20mm以下の群が加わるのは2014年以来、4年ぶりです。

### 終漁の目安

成長速度は、1日あたり0.8~0.9mmと例年並みです。このままの速度で成長すると、漁期中（5月10日）に加わった群は、6月中旬頃には、40mm前後に達すると予想されます。

従って、今後、新たな小型群が漁獲に加わるようなことがなければ、6月中旬頃が終漁時期の目安と考えられます。

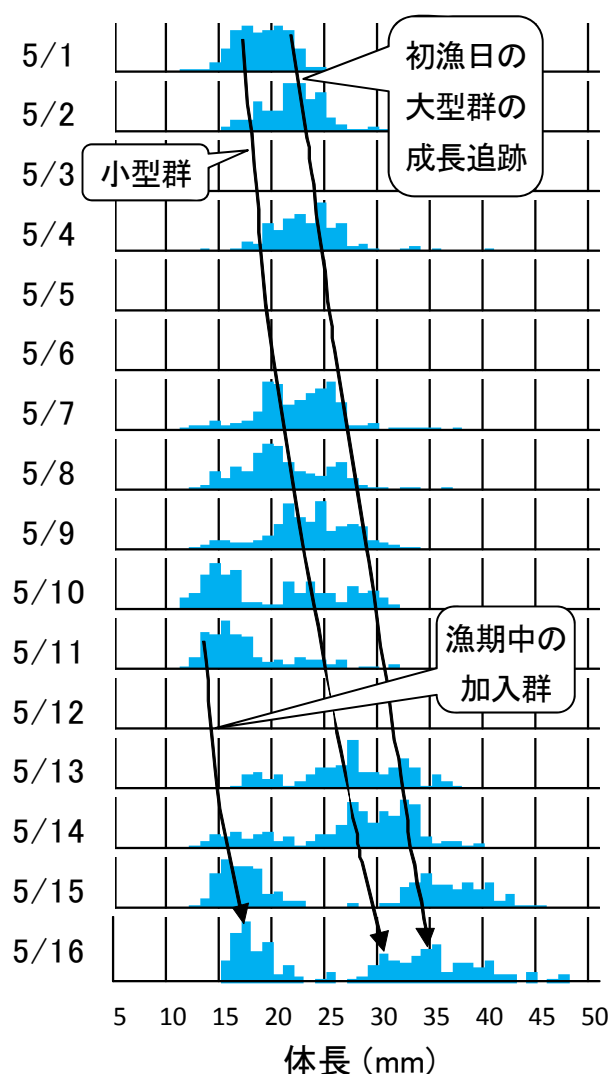


図 コウナゴの体長組成の変化